

♪もっと強くなるための敗戦

元ボクシングフェザー級チャンピオン 長谷川 穂積
～第49回大分県定通体育大会をふりかえって～

◇6月7日(日)、梅雨の合間の曇り空の下、出発時間2分前に学校を出発！(幸先の良いスタート)出場予定生徒全員がバス2台に乗り、会場となる大分県立総合体育館(大分市)に向かいました。

◇今年の開会式では、選手代表宣誓者に本校から**2年藤原沙羅さん(卓球)**が選ばれ、大きな力強い声で見事な宣誓を披露しました。



◇開会式後、各会場に別れての競技。5月15(金)から約3週間練習してきた成果を、本番では遺憾なく発揮。ソフトテニス男**女**、バドミントン**男女**、卓球**男**、バスケット**女**が全国大会出場権を獲得しました。(清)

全国大会出場権を獲得した選手



北野直樹(1年)



中島翔也(1年)



日隈美里(3年)

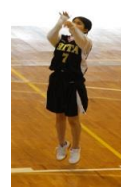
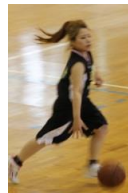


石本大輝(3年)



川津裕也(1年)
松井 翼(1年)

平川 里胡(4年)
櫻木菜々実(4年)



伊藤美里(2年) 松方美歩(2年) 梶原麗紗(1年) 坂本芳美(1年)
江田彩乃(1年) 衛藤百合香(1年) 河津茉奈(1年)

♪ 健闘が光ったバドミントン1年生ペア&男子バスケット



準優勝 松尾・水野ペア♪あっぱれ！坂本(4年)のキャプテンシーと長尾(2年)の最後まであきらめないプレーに拍手！

◇わずか3週間の部活動期間でしたが、この機会にみなさんが自分の得意・不得意とするものと真剣に向き合い、努力する姿には惚れ惚れとするものがありました。

◇また、活動を通して、新たに先輩・後輩といった縦の繋がりが深まる場面も多々見られました。

◇みなさんのこの経験が、一人一人にとって大きな財産になったはずです。

◇「涙の後に人は強くなる。」(日本文理大学ブレイブス)

◇今年「悔し涙」を流した人は、高校生活の中でこの言葉をかみしめ、来年のこの大会で今年とは違う「輝き」を見せてください。

(清)